



2026 年 8 月 20 日

各 位

会 社 名 イ ノ バ セ ル 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役 Co-CEO ノビック・コーリン
代表取締役 Co-CEO シーガー・ジェイソン
(コード番号：504A 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取締役 CFO 細 野 恭 史
(<https://innovacell.com/contact/>)

2026 年 12 月期第 2 四半期決算オンライン説明会の動画並びに

「ログミーFinance 書き起こし」記事公開のお知らせ

当社 2026 年 12 月期第 2 四半期決算オンライン説明会の動画並びに「ログミーFinance 書き起こし」が公開されましたので、お知らせいたします。

当該記事は、8 月 10 日にオンラインで開催いたしました 2026 年 12 月期第 2 四半期決算説明会の内容を書き起こして文字化したものです。当社グループ事業の進捗状況に関する理解を深める際の参考としていただければ幸いです。また、当該オンライン説明会の動画も下記書き起こし記事のページからご覧いただけますので、併せてご活用ください。

公開日 : 2026 年 8 月 20 日
書き起こし記事 URL : <https://finance.logmi.jp/articles/385647>

ログミー株式会社 (Sansan 株式会社グループ) について

ログミーFinance は、「すべての人に IR を開放する」をミッションに掲げ、企業と投資家を繋ぐ IR テックイノベーターとして事業を展開しています。

決算説明会など IR イベントの内容を全文書き起こして公開し、IR とメディアの発信力を組み合わせることで、IR 活動の量と質を高めるサポートをしてきました。IR 活動における新たなアプローチ手法として利用企業が急増しており、掲載実績は 1,500 社を超えるファイナンスメディアになっております。

イノバセル株式会社について (<https://innovacell.com/>)

当社の前身は欧州オーストリアのインスブルック医科大学からスピンアウトした再生医療企業であり、当社はこのオーストリア企業の親会社として 2021 年に日本で設立されました。

当社グループは細胞治療・再生医療の事業化を通じた人々の健康と QOL の向上を目指しており、現在失禁（切迫性便失禁、漏出性便失禁、腹圧性尿失禁）を治療するための再生医療等製品の研究開発・事業化に取り組んでいます。

当社グループのパイプラインで開発が最も進んでいる ICEF15 は、患者さまご自身の細胞を活用し、その局所投与を通じた筋肉の修復・再生を図ることによって切迫性便失禁の根本治療を目指す製品です。現在当社グループは、ICEF15 について米国、欧州 11 ヶ国及び日本で第Ⅲ相国際共同試験を実施中です。

当社グループは、これまでに欧州において ICEF15（ターゲット：切迫性便失禁）と ICES13（ターゲット：腹圧性尿失禁）の 2 つのパイプラインについて後期第 II 相試験を含む複数の臨床試験を完遂しています。

以 上